



## 2020年度 第5回 香臨技理事会議事録

日 時 ; 2021年2月4日(木) 19:00 ~ 22:00

場 所 ; ZOOM 会議

出席者 ; 荒井健(会長), 宮川朱美(副会長), 松村孝雄(副会長), 立石謹也(事務局長), 小原浩司(経理部長), 香西宜秀(学術部長), 小林万代(広報部長), 太田安彦(福祉部長), 多田達史(監事), 泉宮剛(監事), 横内美和子, 長町健一, 三崎美江, 篠原由美子, 森本弘美, (以上理事), 時岡出津美(事務局) (順不同)

欠席者 ; 有江啓二, 高水竜一

司 会 ; 荒井健

書 記 ; 太田安彦

議事内容

### 議事1. 第44回香川県医学検査学会について

＜長町理事より説明＞

- \* 開催形式は現地開催とWeb開催のハイブリッド開催とし、現地開催を録画・録音して作成した動画を後日配信するオンデマンド形式とする
- \* 日程は2021年4月18日(日)、現地会場は香川県立保健医療大学大講義室
- \* 参加人数は現地開催で定員50名(暫定)とし、香川県会員のみとする
- \* 現地参加の登録は日臨技システムを使用した事前登録制とする
- \* Web参加は事前登録なしで、視聴後のレポートの提出をもって学会側で参加登録する

＜決定事項＞

学会開催については長町理事の説明通りに進めていく。

総会の成立については、議決権、委任状のことを踏まえて会計士と相談して決定する。

### 議事2. 第70回日本医学検査学会座長・2021年度中四国支部医学検査学会

シンポジスト・シンポジウム座長について

＜荒井会長より説明＞

- \* 第70回日本医学検査学会の病理部門と生理部門について座長推薦依頼が来ている。
- \* 2021年度中四国支部医学検査学会の座長とシンポジストの推薦依頼が来ている。

＜決定事項＞

座長、シンポジストの推薦は香西学術部長が班長と相談して決定する。

技師会用にMicrosoft Teamsを2ライセンス購入検討する。

### 議事3. 名誉会員の規程変更について

＜立石事務局長より報告＞

- \* 名誉会員は現在十川先生1人である。回生病院の船本さんを名誉会員に推薦したい。しかし、現在の規定では総会にかけないとできないので理事会の推薦で決定するに変更したい。

＜決定事項＞

回生病院の船本さんを名誉会員として推薦することを次回の総会で出す。

**議事 4. 叙勲等候補者について**

＜荒井会長より報告＞

- \* 今年度池田さん、高橋さん、宮川さんの 3 名を推薦していた。
- \* 県からは高橋さんを推薦したい申し出があり、令和 2 年秋に叙勲された。
- \* 知事表彰も高橋さんが受賞した。
- \* 令和 3 年の秋の叙勲に向けて候補者を増やしておきたい。

＜決定事項＞

候補者がいれば検討していくので候補者を理事より推薦してもらう。

**議事 5. Web 会議システムについて**

＜荒井会長より説明＞

- \* 広島会の会長より Web を使用した会議や学会開催等に使用しているシステムについてのアンケート調査依頼があった。

**議事 6. メーカー Web セミナーについて**

＜荒井会長より説明＞

- \* 理事からメーカーの Web セミナーを HP 上で案内してはどうかという意見があった。

＜決定事項＞

メーカーのセミナーはメーカーに直接案内してもらい HP 上には掲載しない。

**議事 7. 香臨技ホームページについて**

＜小林広報部長より説明＞

- \* 学術のお知らせや色々な意見を聞き HP を充実させていきたい。

＜決定事項＞

会員ページについて（ID、PW 等）紙に記載したものを一度配布するように段取りする。  
精度管理の報告書を HP 上に掲載できるか確認する。

**議事 8. 来年度役員について**

＜荒井会長より説明＞

- \* 今年度定年退職者は荒井会長、立石事務局長、泉宮監事、横内理事

＜決定事項＞

荒井会長：辞退できるなら辞退したいが検討する。  
立石事務局長：任期のあと 1 年は自宅会員で継続する。  
泉宮監事：辞退する  
横内理事：仕事は続けるつもりなので任期の 1 年は継続してもよい。

**議事 9. 新型コロナウイルス関連情報交換**

- ・ 香川大学医学部附属病院
  - ランプ法と Gene キューブを使用、術前全麻の患者の検査をしてほしいと言われているが今後検討する予定
  - ルミパルスでの抗原検査を始めている（4 件／日の時もある）
- ・ 高松赤十字病院
  - ランプ法とルミパルスによる抗原定量検査、術前全麻の患者の検査をやっていく方向
- ・ 三豊総合病院

ルーチン検査は Gene キューブが主体、時間外で SmartGene を使用し始めた、3 月からルミパルスが稼働予定

・さぬき市民病院

術前、入院時は抗原定性とランプ法で行っている、すべての患者について行っている（発熱も）（20～30 名／日）、陽性患者の検査後の検体処理について聞きたい

→荒井会長：陽性検体はオートクレーブ処理

・滝宮総合病院

入院時全患者について検査している、予定入院の患者はランプ法、緊急の場合は抗原検査とランプ法、PCR はアボットの ID NOW、検体は安全キャビネット内で処理

・県立中央病院

予約手術の患者にランプ法、コロナ病棟を増加した

・済生会病院

検査件数は増加している、時間外は SmartGene、日中はルミパルスで抗原定量、抗体検査は気にしていない

・キナシ大林病院

SmartGene2 台で検査している、コントロールを使用予定、検査は発熱者のみ

・宇多津クリニック

SmartGene1 台で検査（もう 1 台購入したい）、コントロールを使用して陽性になるか確認した

・KKR 高松病院（四国中検ブランチ）

昨年の年末からアボットの ID NOW 使用（10 名／日）、術前の患者に検査していく方向

## 議事 10. 臨床検査技師連盟について

＜宮川副会長より説明＞

＊今年度の香川県の割り当ては 91 名なので協力をお願いしたい。

＊自民党党員数については継続してもらえればノルマは達成される。

## 議事 11. その他

＜泉宮監事より＞

＊会計監査については例年通り 3 月上旬ごろに行う

＜太田福祉部長より＞

＊ 2024 年 4 月より臨地実習を引き受ける施設には臨地実習指導者を最低 1 名置かなければならなくなる。

現在厚生労働省が研修会を準備しているので研修会が開始されたら参加をお願いしたい。詳細は JAMT magazine の 1 月号に掲載されている。

令和 3 年 2 月 4 日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和 2 年度第 5 回理事会において

議事録作成者

太田 安彦

代表理事（会長）

荒井 健 ㊞

監 事

多田 達史 ㊞

監 事

泉宮 剛 ㊞

## 令和2年度 香川県精度管理研修会のご案内

令和2年度香川県精度管理研修会を下記の通り開催いたします。

**日 時：令和3年3月14日（日） 13：00～17：00**

**開催方法：Web 会議方式**（新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため）

※詳細は、参加者に追って連絡いたします。

**内 容：令和2年度 香川県外部精度管理調査の報告**

申込方法：出席者名簿を、下記のFAX、またはメール（申込書をPDFで送信）にて提出してください。

FAX 番号：087-881-8022 E-mail：kensa@obayashihp.or.jp

**※参加希望者に招待用 URL を送付しますので、メールアドレスを必ず記載してください。**

なお、このアドレスはURL送付以外の目的では使用いたしません。

**提出期限：令和3年3月3日（水）**

備 考：研修会当日は、「令和2年度臨床検査施設及び衛生検査所外部精度管理調査報告書」をご覧ください。

また、同報告書は、香川県臨床検査技師会ホームページの会員専用ページにも掲載しています。

連 絡 先：宮川 朱美（医療法人財団博仁会 キナシ大林病院 検査科）

〒761-8024 香川県高松市鬼無町藤井 435-1

TEL：087-881-3663（検査科直通） FAX: 087-881-8022（検査科直通）

E-mail：kensa@obayashihp.or.jp

## 第44回 香川県医学検査学会のご案内

標記学会は現地開催とWeb開催のハイブリッド開催とします。Web開催は現地開催を録画・録音して作成した動画を香臨技ホームページ内の会員専用ページで配信するオンデマンド形式とします。

**日 程（現地開催）：2021年4月18日（日）9:00～12:30**

**日 程（Web開催）：2021年5月15日（土）～23日（日）**

**会 場（現地開催）：香川県立保健医療大学 講義棟3階 大講義室**

**テーマ：「次世代の臨床検査を考える」**

定 員：現地開催は70名、Web開催は制限なし

参 加 費：無料

参加登録：現地参加は日臨技システムを利用した事前登録制。

Web参加は事前の参加登録なし。ただし、Web参加は視聴後に簡単なレポート提出あり

生涯教育点数：基礎教科30点（定時総会）、専門教科20点（学術集会）

※詳細については学会抄録集に掲載します

問合せ先：高松赤十字病院 長町 健一

TEL：087-831-7101（内線2331）、E-Mail：954nb9@bma.biglobe.ne.jp

## 国試にトライ！とらい！Try!

臨床検査技師国家試験・過去問題にトライ！してみてください。(第66回臨床検査技師国家試験問題より抜粋)

(1) 静脈採血法について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 採血前に患者自身に姓名を名乗ってもらう。
  2. ホルダーは患者ごとに交換する。
  3. 採血部位は尺側皮静脈が第一選択となる。
  4. 抜針後は刺部を揉む。
  5. 針はホルダーから外して廃棄する。
- (正解 1,2)

(2) リポ蛋白について誤っているのはどれか。

1. HDL は LDL よりも蛋白質含量が高い。
  2. IDL は LDL と VLDL の中間の比重をもつ。
  3. カイロミクロンは VLDL よりも粒子サイズが大きい。
  4. VLDL はカイロミクロンよりもトリグリセライド含量が低い。
  5. LDL はアガロースゲル電気泳動法で VLDL よりも陽極側に移動する。
- (正解 5)

(3) スパイロメトリで測定できる肺気量分画はどれか。2つ選べ。

1. 残気量
  2. 全肺気量
  3. 1回換気量
  4. 最大吸気量
  5. 機能的残気量
- (正解 3,4)

(第67回臨床検査技師国家試験の施行は令和3年2月17日(水)、合格者の発表は令和3年3月23日(火)です)

### ・編集後記・

新型コロナウイルス感染症のパンデミック(世界的大流行)により、今までの生活が激変。マスクの着用は必須、不要不急の外出自粛、3密の回避…。新しい生活様式が求められる中で、人と人との交流が制限され、一生の思い出となるはずの卒業式や入学式、旅行やスポーツイベント、冠婚葬祭も中止や簡素化を余儀なくされています。

そんな中、学会や研修会はリモートでの開催が始まり、会場に行かなくても参加・視聴できることは大きなメリットです。しかし、健康イベントなど、リモートではできないものについては、未だ開催の目途は立っていません。

香川県内では、医療従事者へのワクチン接種が2月20日に始まりました。ワクチン接種がみんなに行きわたり、その効果が出ることを祈るばかりです。

小林 万代(海部医院)



(牟礼町の花：ツバキ \* 花言葉は「謙虚な美德」)

### ～香臨技 求人情報～

現在、高松赤十字病院、その他の求人情報があります。

詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：太田 安彦(福祉部長・香川県立保健医療大学)

アドレス：oota@chs.pref.kagawa.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboobu0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

\*香臨技ホームページ「会員専用」

(ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001)

### 臨検タイムス香川 通巻 307 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 立石 謹也

【編集委員】 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ  
令和3年2月印刷・発行